

# S I D R

## 滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第4巻第5号

第5週(1月26日~2月1日)

発行年月日:平成16年(2004年)2月6日

発行:滋賀県立衛生環境センター内

滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

\*感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律及び検疫法の一部を改正する法律が平成15年11月5日から施行されました。

### 1)全数報告の感染症(1類~5類)

感染症類型	疾患名	報告数 (5週)	累積報告数		平成15年報告数	
			滋賀 (5週)	全国 (5週)	滋賀	全国 <sup>(*)</sup>
1類感染症	報告なし	0	0	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	0	1	26	7	459
	パラチフス	0	0	1	0	38
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	31	8	2635
4類感染症	エキノコックス症	0	0	4	0	17
	オウム病	0	0	4	1	44
	ツツガムシ病	0	0	33	1	380
	レジオネラ症	0	0	11	1	143
5類感染症	アメーバ赤痢	0	1	39	3	504
	ウイルス性肝炎	0	0	19	3	634
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	14	3	115
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	3	0	52
	後天性免疫不全症候群	0	0	50	8	949
	梅毒	0	1	46	2	493
	破傷風	0	0	4	1	69
	急性脳炎	0	0	0	0	98

(\*1)平成15年報告数の全国報告数は、滋賀県で報告された疾患を対象としています。

### 2)定点把握の対象となる5類感染症

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)								前週との比較(定点当たり患者数)
	県	大津	草津	水口	八日市	彦根	長浜	今津	
インフルエンザ	33.37	50.55	28.50	37.43	24.88	25.57	19.40	41.33	
RSウイルス感染症	0.28	0.28	0.17	0	0	0	0	3.00	
咽頭結膜熱	0.06	0.29	0	0	0	0	0	0	
A群溶連菌咽頭炎	0.94	0.14	2.83	0.25	1.40	0.50	0.20	1.00	
感染性胃腸炎	4.06	7.57	10.00	1.75	0.40	2.25	0	1.50	
水痘	1.39	1.00	2.67	1.00	0.20	2.50	1.20	1.00	
手足口病	0.12	0	0.33	0	0	0	0	1.00	
伝染性紅斑	0.24	0.14	0.67	0.50	0.20	0	0	0	
突発性発疹	0.52	0.86	1.17	0.50	0	0	0	1.00	
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	
風疹	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	
麻疹	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性耳下腺炎	0.39	0	0.83	0.50	0.80	0.25	0.20	0	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	0.14	0	1.00	0	0	0	0	0	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
マイコプラズマ肺炎	0.57	0	0	0	0	0	4.00	0	
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
成人麻疹	0	0	0	0	0	0	0	0	

全国集計などの詳細な集計結果は、国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ(<http://idsc.nih.gov.jp/index-j.html>)において公表されています。

0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24 26 28 30 32 34 36  
定点当たり患者数

### 3) 今週のトピックス

#### インフルエンザの発生は、先週にひきつづき激増

定点把握の対象となる5類感染症の発生状況は、先週(1月19日～1月25日)の報告数よりさらに多くなっており、特に、インフルエンザの報告数は先週にひきつづき急増しています。また、疾患別ではインフルエンザ、伝染性紅斑、マイコプラズマ肺炎等の定点当たり患者数は増加していますが、A群溶連菌咽頭炎、水痘、突発性発疹等の定点当たり患者数は減少しています。

**インフルエンザ**については、先週の定点当たり患者数 19.78より激増し33.37となっており、特に、**大津、今津、水口**保健所管内において非常に多くなっています。定点当たり患者数は、それぞれ、50.55、41.33、37.43となっています。インフルエンザの予防についての十分な注意が必要です。

#### インフルエンザに対する一般的な注意

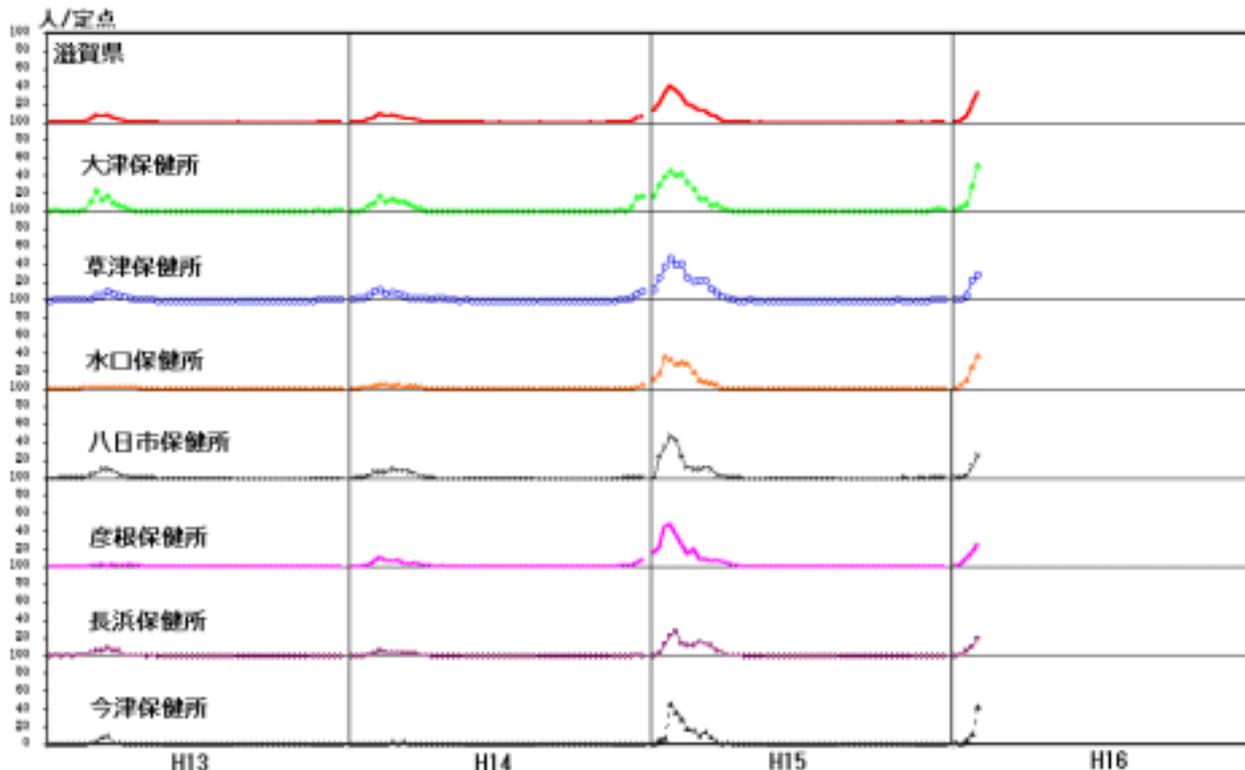
- 1.外出時には、マスクを使用する。
- 2.帰宅時には手洗いとうがいを心がける。
- 3.睡眠を十分にとり、栄養に気を配る。
- 4.室内を適度な湿度に保つ。
- 5.人混みに出かけることをなるべく避ける。
- 6.早めに医療機関を受診する(受診する際には、マスクを着用する)。

**A群溶連菌咽頭炎**については、先週の定点当たり患者数より減少し0.94となっていますが、昨年と同時期0.47より多くなっており、**草津**保健所管内では2.83となっています。

**感染性胃腸炎**については、定点当たり患者数4.06となっており、先週と比較すると大きな変化はみられませんが、**草津、今津**保健所管内では増加しています。

インフルエンザの保健所管内別発生状況は下記のグラフのとおりです。

#### インフルエンザの保健所管内別発生状況(平成13年第1週～平成16年第5週)



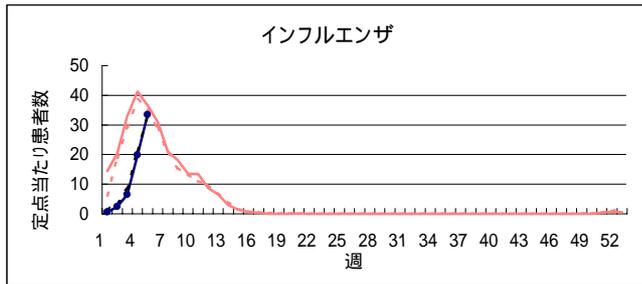
平成13年第1週から平成16年第5週のインフルエンザの発生状況についてみると、平成13年および平成14年の発生状況に大きな違いは見られません。また平成16年第5週までの発生状況は、インフルエンザが大流行した昨年の発生状況と同様の傾向がみられます。平成16年第1週から第5週の年齢別発生状況は、0～5歳 25.3%、6～9歳 12.1%、10～14歳 21.2%、15～19歳 15.2%、20～29歳 11.6%、30～39歳 6.5%、40～49歳 3.3%、50～59歳 1.8%、60～69歳 1.2%、70～79歳 0.9%および80歳 以上0.5% となっています。

### 4) 性感染症・基幹定点における疾病別発生状況

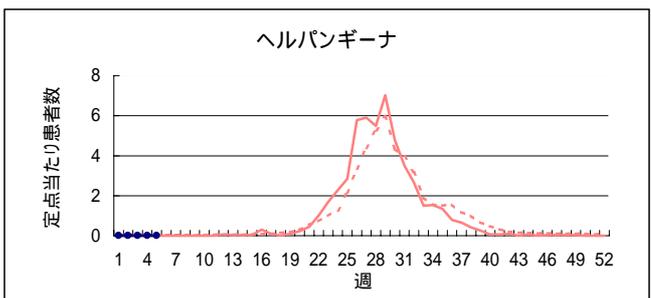
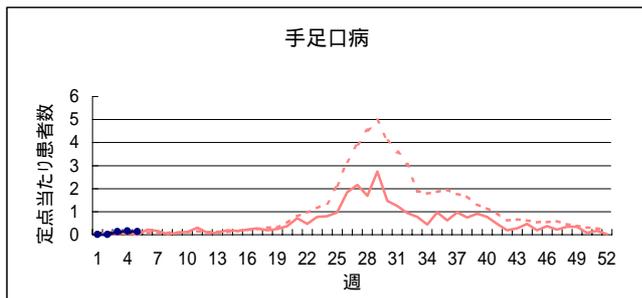
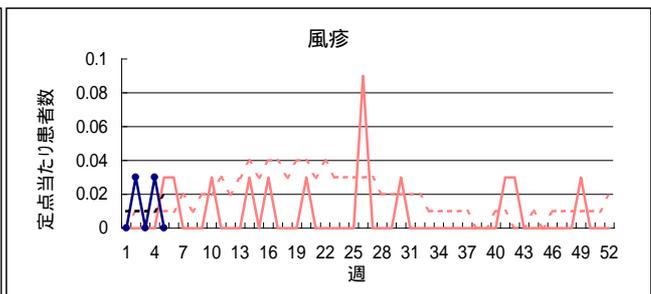
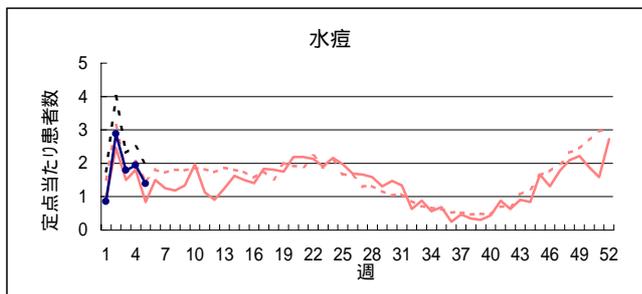
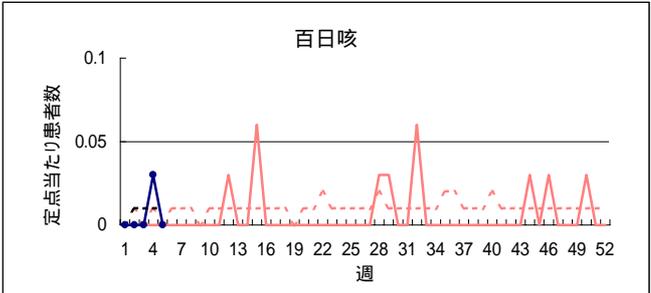
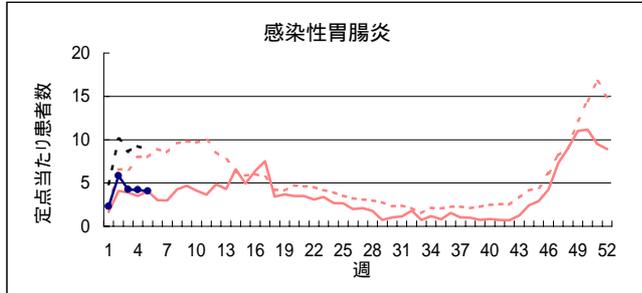
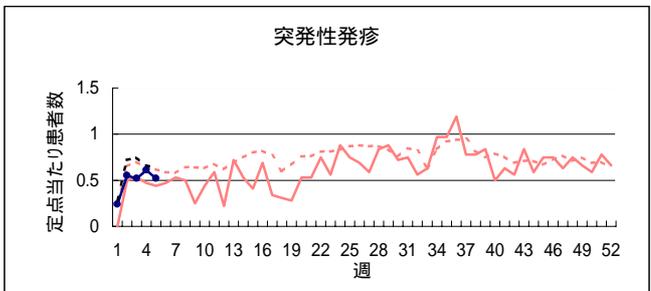
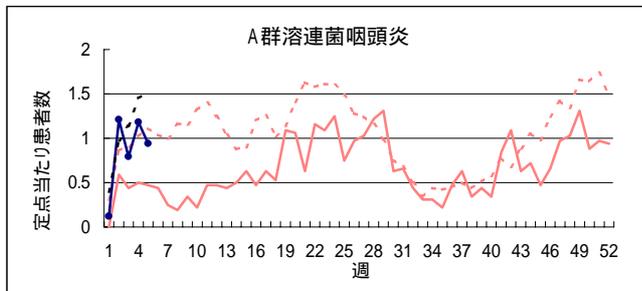
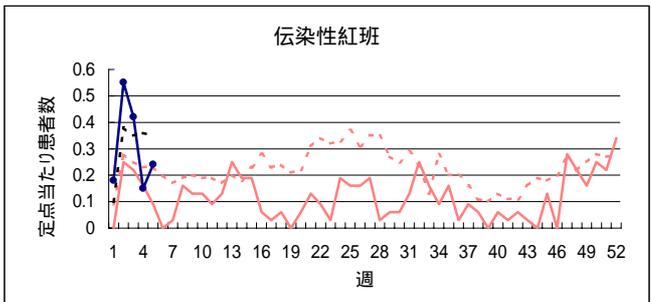
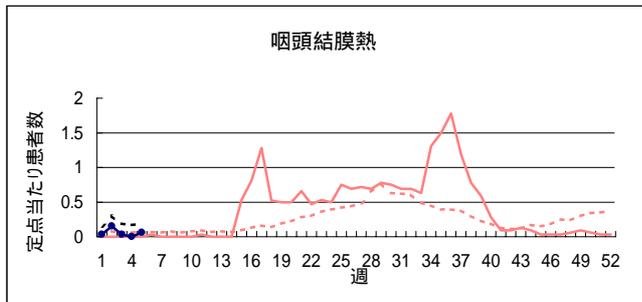
性感染症・基幹定点における疾病別発生状況を昨年の同時期と比較すると、性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖形コンジロームの定点当たり患者数は増加していますが、淋菌感染症、MRSA感染症、PRSP感染症については減少しています(性感染症・基幹定点における疾病別発生状況のグラフ参照)。

\*MRSA感染症:メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 PRSP感染症:ペニシリン耐性肺炎球菌

# 疾病別定点当たり患者数(平成16年第1週～第5週)

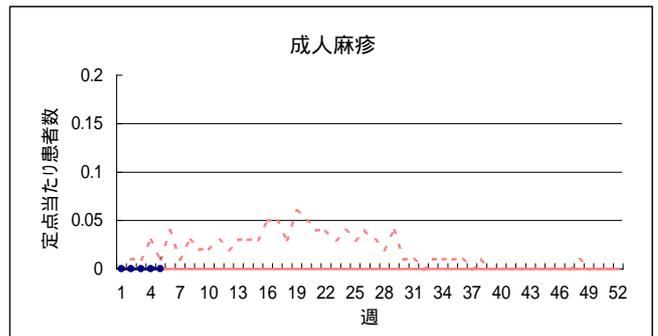
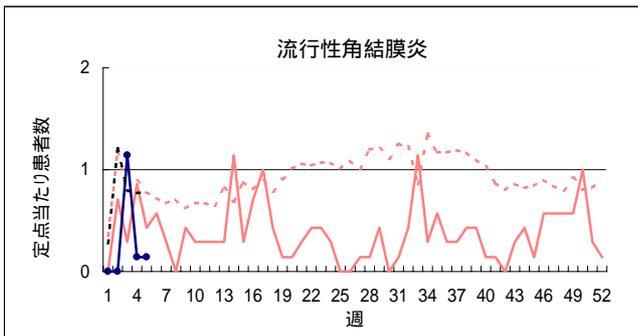
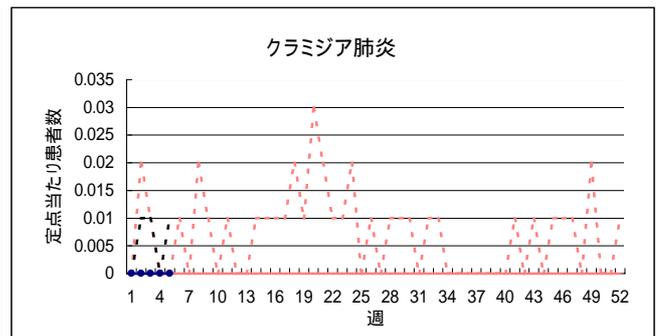
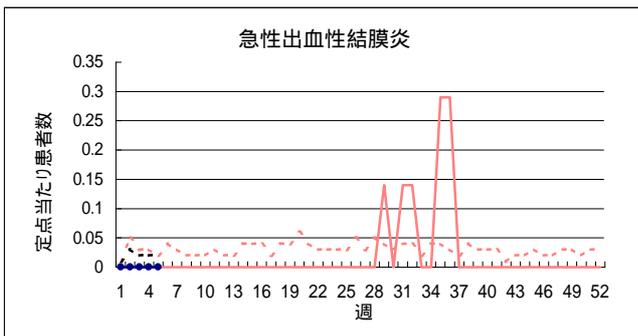
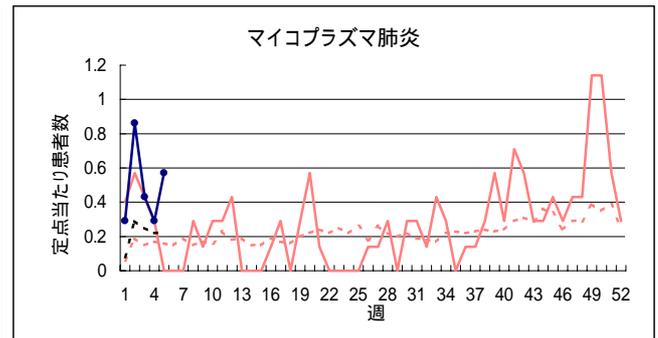
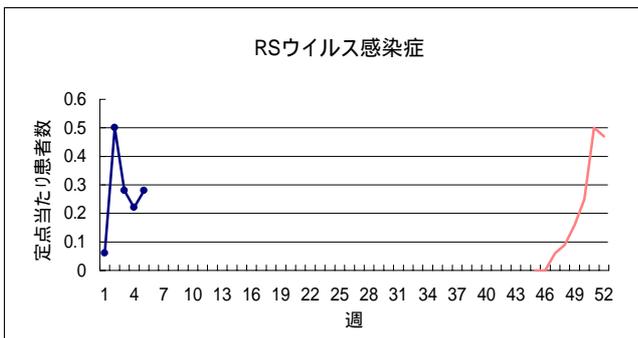
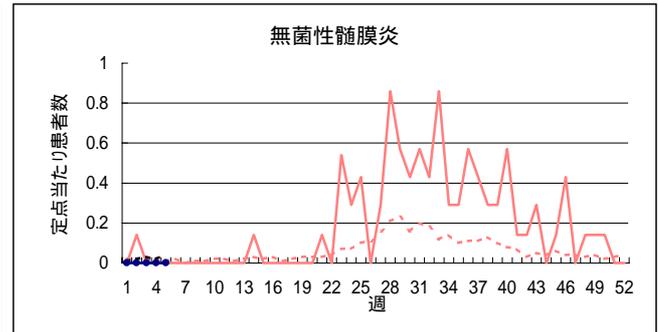
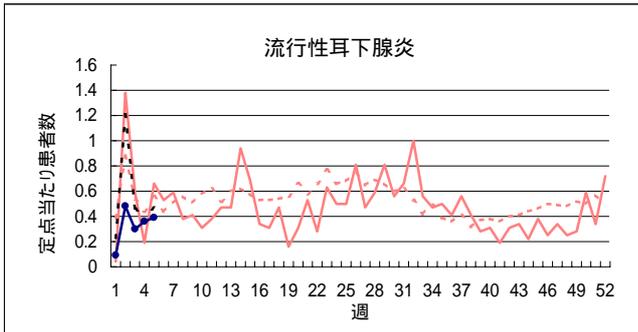
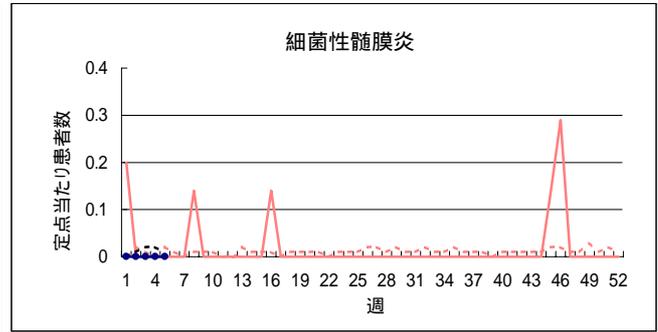
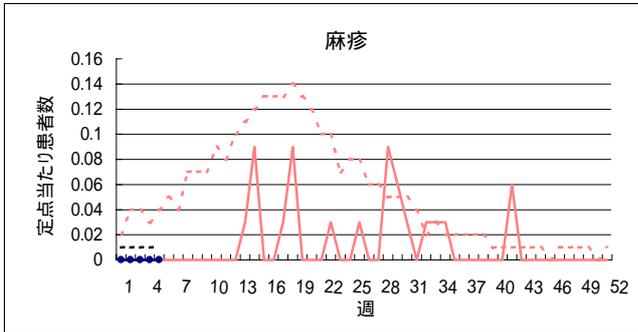


H15 { 滋賀 ————  
 全国 .....  
 H16 { 滋賀 ●——●  
 全国 .....  
 .....



# 疾病別定点当たり患者数(平成16年第1週～第5週)

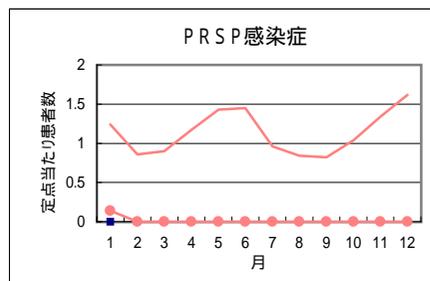
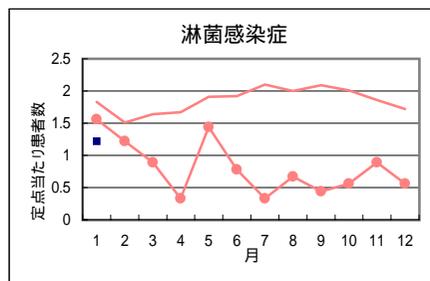
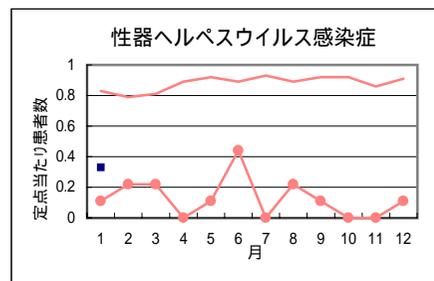
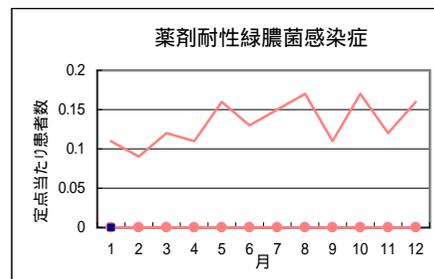
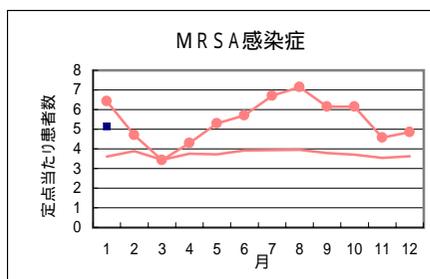
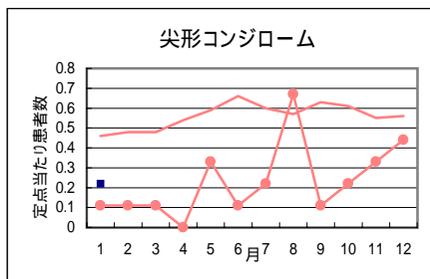
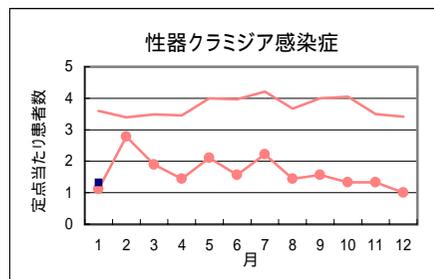
H15 [ 滋賀 ———— 全国 ..... ] H16 [ 滋賀 ●——● 全国 ..... ]



# 性感染症・基幹定点における疾病別発生状況(滋賀県)

1月報 (集計期間:平成16年1月)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
性器クラミジア感染症	罹患数	12												12
	定点当たり	1.33												1.33
性器ヘルペスウイルス感染症	罹患数	3												3
	定点当たり	0.33												0.33
尖圭コンジローム	罹患数	2												2
	定点当たり	0.22												0.22
淋菌感染症	罹患数	11												11
	定点当たり	1.22												1.22
MRSA感染症	罹患数	36												36
	定点当たり	5.14												5.14
PRSP感染症	罹患数	0												0
	定点当たり	0												0.00
薬剤耐性緑膿菌感染症	罹患数	0												0
	定点当たり	0												0



\*平成16年1月(滋賀)のデータは、●として表示されています。

H15 { 滋賀 ●●●●●  
 全国 ————  
 H16 { 滋賀 ————  
 全国 .....

MRSA:メチシリン耐性黄色ブドウ球菌  
 PRSP:ペニシリン耐性肺炎球菌